

豊橋総合動植物公園で確認された陸産貝類の追加種

西 浩孝*・松岡敬二*

Additional records of land snails collected from Toyohashi Zoo and Botanical Park,
Aichi Prefecture, Japan

Hiroataka Nishi* and Keiji Matsuoka*

はじめに

著者らは、豊橋総合動植物公園内の野外で見られる陸産貝類 11 種を報告した（西・松岡, 2009）。今回は、世界中の熱帯・亜熱帯の植物が約 850 種類展示されている公園内の温室（約 2,700 m²）で発見された陸産貝類について報告する。加えて、西・松岡（2009）以降に公園内の野外で新たに発見された種についても報告する。

方 法

見つけ採り法によって採集、あるいは写真撮影を行った。標本は豊橋市自然史博物館貝類資料（TMNH-MO-）として登録・保管されている。

結 果

カワザンショウ科 Assimineidae

ウスイロオカチグサ *Solenomphala debilis* (Gould, 1859)

植物園の温室内にある滝の周辺や石の下で発見された。

撮影：2007 年 10 月 8 日、撮影者 松岡敬二（第 1 図 a）。

標本：2012 年 11 月 15 日、西 浩孝採集、5 個体（TMNH-MO-23812 ~ 23816）。

ミジンマイマイ科 Valloniidae

マルナタネガイ *Pupisoma orcula* (Benson, 1850)

自然史博物館前のサクラ *Prunus* sp. の樹幹表面で発見された。現在のところ、生息が確認できたのは自然史博物館前のサクラの木 1 本のみである。本種は樹上性であり、柑橘類や広葉樹の枝などに生息する。ミクロネシア原産の移入種である。

撮影：2011 年 4 月 9 日、撮影者 松岡敬二（第 1 図 b）。

標本：2011 年 2 月 12 日、西 浩孝採集、2 個体（TMNH-MO-23810 ~ 23811）。

オカクチキレガイ科 Subulinidae

オカクチキレガイ *Subulina octona* (Bruguère, 1798)

植物園の温室内で発見された。西インド原産の移入種で、日本では奄美諸島や小笠原諸島に移入している。成田における植物検疫でマレーシアからの切花への混入が確認されたことはあるものの（松隈・武田, 2009）、本州における生息が確認されたのはこれが初めてと思われる。温室において栽培されている植物が搬入された際に植木鉢などに付随して持ち込まれたものと考えられる。本種は自家受精することが知られており（Beesa and Araújo, 1995）、他家受精する種類に比べて野外に逸出した場合に定着が容易であると考えられる。分布が拡大しないよう注意が必要である。

標本：2012 年 11 月 16 日、西 浩孝採集、1 個体（TMNH-MO-23822, 第 1 図 c）。

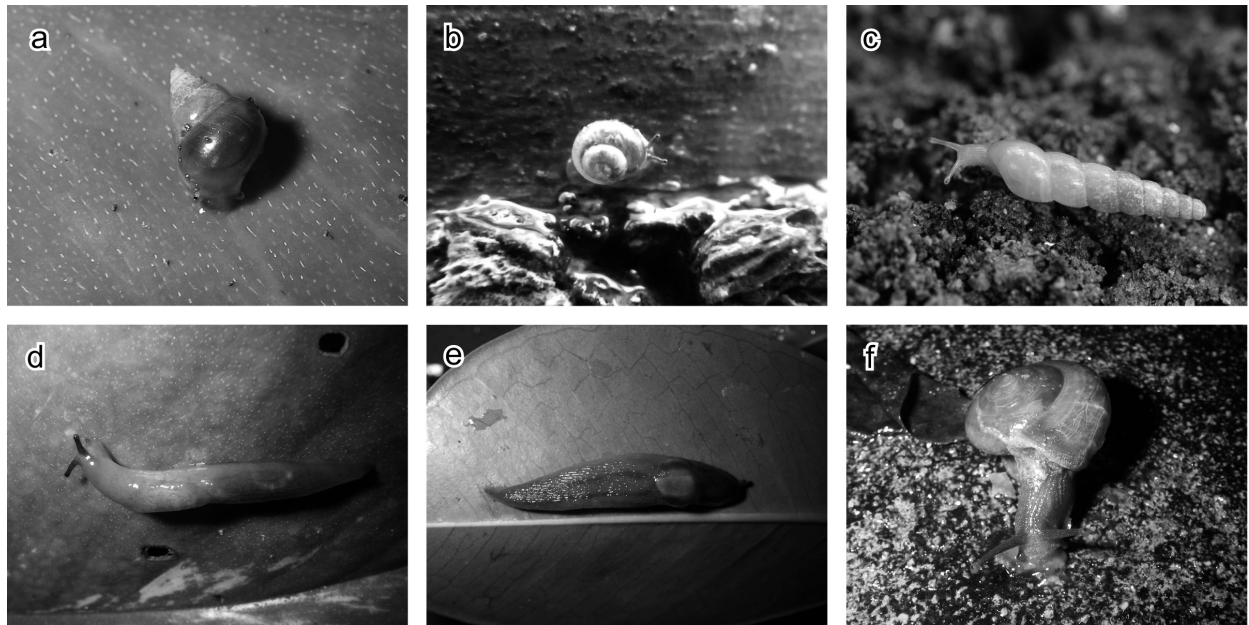
* 豊橋市自然史博物館, Toyohashi Museum of Natural History, 1-238 Oana, Oiwa-cho, Toyohashi, Aichi 441-3147, Japan.

原稿受付 2012 年 12 月 14 日. Manuscript received Dec. 14, 2012.

原稿受理 2012 年 12 月 20 日. Manuscript accepted Dec. 20, 2012.

キーワード: 陸産貝類, オカクチキレガイ, 外来種, 豊橋総合動植物公園, 愛知県.

Key words: land snails, *Subulina octona*, alien species, Toyohashi Zoo and Botanical Park, Aichi Prefecture.



第1図. 生態写真.

a: ウスイロオカチグサ, b: マルナタネガイ, c: オカクチキレガイ, d: ノナメクジ属の1種, e: チャコウラナメクジ, f: アジアベッコウ.

シリプトオカチョウジガイ *Allopeas mauritianum*
(Pfeiffer, 1852)

植物園の温室内で死殻が発見された. 本来の分布は南西諸島である.

標本: 2012年11月16日, 西 浩孝採集, 1個体
(TMNH-MO-23823).

トクサオカチョウジガイ *Paropeas achatinaceum*
(Pfeiffer, 1846)

植物園の温室内で発見された. 東南アジア原産の移入種で, 全国的に広まっている.

標本: 2012年12月7日, 西 浩孝採集, 9個体
(TMNH-MO-24685 ~ 24693)

コハクガイ科 Zonitidae

コハクガイ *Zonitoides arboreus* (Say, 1816)

植物園の温室内で発見された.

標本: 2007年9月, 松岡敬二採集, 1個体
(TMNH-MO-23801).

ノコウラナメクジ科 Agriolimacidae

ノナメクジ属の1種 *Deroceras* sp.

植物園の温室内で発見された. 採集, 解剖学的な検討を行っていないため, 正確な種名の同定はできなかった.

撮影: 2007年10月8日, 撮影者 松岡敬二 (第1

図 d).

コウラナメクジ科 Limacidae

チャコウラナメクジ *Limax* sp.

植物園の温室内で発見された.

撮影: 2007年10月8日, 撮影者 松岡敬二 (第1図 e).

採集: 2012年11月16日, 西 浩孝採集, 3個体
(TMNH-MO-23807 ~ 23809).

ベッコウマイマイ科 Helicarionidae

アジアベッコウ *Macrochlamys* sp.

植物園の温室内に生息している. 上島 (2009) も2007年4月~10月に温室内で生貝を確認したと報告している. 東南アジアからの移入種と考えられている. 日本への移入は早瀬ほか (2009) 及び上島 (2009) が報告しており, 移入が確認されているのは沖縄県と三重県, 愛知県である. 温室において栽培されている植物が搬入された際に植木鉢などに付随して持ち込まれたものと考えられる. 現在のところ温室外では確認されていないが, 野外への逸出に注意する必要がある.

撮影: 2007年10月8日, 撮影者 松岡敬二 (第1図 f).

標本: 2007年9月, 松岡敬二採集, 3個体 (TMNH-MO-23798~23800); 2012年11月16日, 西 浩孝採集, 5個体 (TMNH-MO-23802 ~ 23806).

謝 辞

同定に御協力いただくとともに、文献について情報を提供いただいた早瀬善正氏にお礼申し上げます。

引用文献

- Beesa, E. C. A. and Araújo, J. L. B., 1995. Ocorrência de autofecundação em *Subulina octona* (Bruguière) (Pulmonata, Subulinidae) sob condições de laboratório. [Occurrence of self-fertilization in *Subulina octona* (Bruguière) (Pulmonata, Subulinidae) under laboratorial conditions]. *Revista Brasileira de Zoologia*, **12**(3): 719–723.
- 早瀬善正・木村昭一・尾形綾子, 2009. 沖縄本島におけるベッコウマイマイ科の移入種2種の記録. *ちりばたん*, **39**: 106–110.
- 松隈明彦・武田悟史, 2009. 外来種オオクビキレガイ（軟体動物門腹足綱）の日本での分布状況と移動方法 付録—農林水産省植物防疫所植物検疫統計—輸入植物検査病菌・害虫発見記録（1997～2007）の軟体動物. 九州大学総合研究博物館研究報告, **7**: 35–84.
- 西 浩孝・松岡敬二, 2009. 豊橋総合動植物公園内で見られる陸産貝類. 豊橋市自然史博物館研報, (19): 25–28.
- 上島 励, 2009. 沖縄本島に移入されたベッコウマイマイ科の一種 *Macrochlamys* sp. の生息状況とその移入経路. *ちりばたん*, **39**: 111–116.